

チャレンジシート ① 学ぶ

学習日 年 月 日

単 元		年 組 番	
二年「ようすをあらわすことば」		氏 名	

どんなようすかをくわしくあらわしたいことば、「ちんぷをあらわすことば」をつかいます。ことばをつけくわえることで、ようすをくわしくあらわすことができます。つぎのような言い方があります。

ことばのひびきによって、ようすをあらわすことば

・雨が、ざんざんふっている。

(大つぶの雨が、前が見えなくなるほどにふっているようす。)

・雨が、しとしとふっている。

(こまかい雨が、音も立てずにふっているようす。)

・雨が、ぱらぱらふっている。

(まばらな雨が、少し音を立てながら、ふりはじめるようす。)

どれくらいかをあらわすことば

・雨が、はげしくふっている。

「雨のふり方が、はげしい。」とも言い換えられる。

たとえをつかって、ようすをあらわすことば

・雨が、たきのようにふっている。

(雨のふり方を、高いところから水がいきおいよくながれおちる「たき」にたとえてあらわしている。)

・バケツをひっくりかえしたみたいに 雨がふっている。

(ひどくふる雨を、バケツにたつぷりと入っている水が、いちどに外へながれ出てしまうようすにたとえている。)

単 元		氏 名	年 組 番
二年「ようすをあらわすことば」			
			10問

1 どちらの言い方が正しいでしょう。○をつけましょう。

① かぜがなおって、

() ()
() ()
ピンピン
ぽんぽん

している。

② たんぽぽのせいが、

() ()
() ()
ぐんぐん
ぶんぶん

のびる。

③ 遠足に行って、

() ()
() ()
ぐるつと
ぐったり

つかれる。

④ 朝日が、

() ()
() ()
まぶしく
いさましく

かがやく。

⑤ あせが、

() ()
() ()
たきのように
かわのように

ながれる。

⑥ 花のくきが、

() ()
() ()
えんぴつみたいに
けしごむみたいに

とがっている。

2 つぎのようすをあらわすことばを、

から、すべてえらんでかきましょう。

① 「わらう」ようす

② 「なく」ようす

に「に」 もりもり ぱくぱく めそめそ
しくしく くすくす ぱりぱり ぐるぐる

単元	年組番	9問
二年「ようすをあらわす」とば	氏名	

1 ようすをあらわす」とばを□からえらんで、（ ）に書きましょう。

- ①星が（
（かがやく。

②石が（
（ころがる。

③（
（明るいえがお。

④鳥のくちばしが（
（とがっている。

⑤おふろに（
（入る。

⑥春風が（
（ふく。
- ・ひまわりのような

・ごろごろ

・えんぴつみたいに

・やさしく

・ぽりぽり

・ゆっくり

・きらきら

2 つぎのことばをつかって、短い文を書きましょう。

（例）どっさり

りんごが、（どっさり）木になっている。

①ぐっすり

②もくもく

③山のような（山のように）